



小学生国内派遣事業(北海道泊村)とまりリンクにて

生涯学習だより

ふれあい

# いかた

毎月第2日曜日は「家庭の日」です。

9月のテーマ“お年寄りや目上の人を大切にしよう”

(実践方法)

- お年寄りを囲んで、若い頃の苦労話や昔話に耳を傾け、お年寄りへの理解と敬愛を深めよう。

平成19年  
9月1日発行

No.29

9月号

# 子ども親善大使

## 北海道泊村他で体験

8月1日(水)から3日(金)までの3日間、町内小学生(6年生)30名と随行員4名の34名で北海道泊村方面への派遣事業を実施いたしました。

出発初日は、ラフティング(ゴムボートによる川下り)を体験しました。尻別川の水量が少ないため行程を約30分

この事業は、21世紀を担う青少年の健全育成を促進するため、姉妹町である北海道泊村へ子どもたちを派遣し、文化、人的交流をはかり様々な体験学習を通して幅広い見識を持ち行動力のある人材を育てることを目的に、教育委員会が実施するもので今年で9回目となります。



泊村国民宿舎もいわ荘をバックに全員集合！



ジンギスカンを食べつくしました。

くらい短縮するため少し短い距離にし、5班に分かれてインストラクターの指示に従いながら楽しく川下りができました。

泊村での交流会では、きなはいや伊方まつりで交流した泊村小学校6年生に出迎えられ歓迎式典が行われました。その後は、泊村の水産業施設「泊村栽培漁業センター」や「練御殿とまり」等の見学を一緒にし、さらに泊村アイスセンター・とまりリンクでアイススケート体験をしました。



# 町内小学6年生

## 30名が貴重な体験



楽しいアイススケート体験でした。

初めてアイススケートをずる子が多く、最初はリンクの周りにつかまってぎこちない滑りでしたがすぐにリンクの周りにつかまっている子がいなくなり、楽しそうに泊村の小学生と滑ることが出来ました。

また、昼食はジンギスカンを用意していただき、全員美味しく食事が出来ました。泊村の子どもたちとはすっかり打ち解け、楽しく貴重な体験を共有することができました。研修生たちは、その後も北海道の大自然にふれ、多くの



初体験のソーセージ作り

友だちを作り、夏休みの楽しい思い出のページを、また一つふやすことができました。今回の研修は、台風の影響で北海道から飛行機が四国へ飛ばかという心配をおかけいたしました。幸運に恵まれ時間とおりの運行で松山空港へ帰ることができました。これも関係者の皆さんの思いが届いたからこそのことだと思います。参加者全員予定どおり帰町できましたことに対しお礼申し上げます。

関係者の皆さん有り難うございました。

9月30日

# 早坂 暁先生来町 『八教文化のつどい』ご案内

八幡浜市、西予市、大洲市、内子町、伊方町の5市町で持ち回り開催されている『八教文化のつどい』が平成19年度は伊方町で9月30日(日)に中央公民館大ホールで開催されます。

文化のつどいでは講演と伊方町文化協会加盟団体等のアトラクションで構成され、講演は小説家、脚本家で、松山市(旧北条市)出身の早坂暁先生で演題は『あの世は、あののでしょつか』です。

先生のこれまでの「夢千代日記」「空海」「花へんろ」「天下御免」などに代表される、脚本家としての視点でとらえた、あの世をどのようにに私たちに話していただけののか興味津々といったところです。また、伊方町文化協会加盟団体等では、オープニングに伊方堂々太

鼓ジュニアの太鼓演奏をはじめ、瀬戸松風会の大正琴演奏、伊方中之浜唐獅子保存会の獅子舞、三崎はまゆう合唱団の合唱、町見きそん節保存会の踊りがそれぞれ披露されます。

当日は午後0時30分開場、午後1時からオープニングとなります。町民のみならず、まの一人でも多くの来場をお待ちしております。

【問い合わせ先】  
伊方町文化協会事務局  
TEL 54-11114まで  
お願いいたします。



## 文化の所産

# 古城図展



古城図 愛媛県立図書館所蔵

■場所

伊方町生涯学習センター  
4階 企画展示室

■期間

8月12日～9月30日

戦乱の時代を生き抜き、現在では名所として人々の憩いの一時を与える「城」。旅の序でにちよっと立ち寄るのも楽しい。

## 伊方町指定無形民俗文化財

# じゃんじゃん踊り

9月1日、大久で「じゃんじゃん踊り」がおこなわれます。午後3時過ぎ、大久海岸東端の於幾世里大明神前や、ワキムラ感浦大明神前などで優美な舞が拝見できます。「おきよ」の霊を慰めるいにしへの舞。県内でも貴重な芸能文化のひとつです。



# 公民館だより

## 佐田岬十三里見て歩き

8月8・9日伊方町の4公民館の共催で、「佐田岬13里見て歩き」を実施しました。この事業は平成12年から始まったもので町内の小学4年生から中学3年生までを対象に行いました。

地元佐田岬半島を徒歩で

見て歩き、故郷の自然や文化を見つめ直し町内の子どもの交流を図ることを目的に行い、今年度は伊方小、九町小、三机小、塩成小、三崎小、伊方中、瀬戸中、三崎中から23名が参加しました。



四国最西端 佐田岬灯台にて

岬灯台を往復し、佐田岬へき地集会所、風車道、ゴールの三崎公民館まで約40キロ歩きました。途中の亀ヶ池では、新しくできる亀ヶ池公園で高嶋学芸員さんにジオトープの説明、昔から池周辺に咲いている花や植物の話聞き勉強しました。



さあ出発だ

今年度のコースは初日、中央公民館を出発し、地域振興センター、亀ヶ池、塩成小学校、瀬戸町民センターまで歩き、二日目は、佐田



四国最大のせき湖（亀ヶ池）

また、途中の休憩所では、木造建築の塩成小学校でかさ水を食べたり、四国最西端の地、佐田岬灯台から九州を眺めたり、風車の真下で休憩したりと伊方の名所を堪能しました。最後にりましたが、スタッフとして食事のお世話をして頂いた伊方町生活研究協議会をはじめ、同行して頂いた先生方、休憩場所を提供して頂いた方々のおかげで無事全員が完歩することができました。ありがとうございました。



どの班が高く積み上げれたかな



みんなでカレー作り



もう少しで宿泊場所だ、がんばろう！

# 三崎公民館

## はんなり浴衣で 夏祭りへGO

夏といえば、海水浴、花火、夏祭り、そして浴衣…。ということ、今全国的にブームが続いている夏の風物詩浴衣で、和の文化を気軽に楽しみ、地域の夏祭りを粋な浴衣で盛り上げよう

と三崎公民館が8月3日浴衣着付け教室を開催しました。しなやかに浴衣を着てみたいけれど着付けがよく分からないといった若い女性や、もう少し上手に着こなしたいといった大人の

方など、10代〜70代までの方のほか伊方町国際交流員のアーロンさんなどバリエーションに富んだ14名の美男美女が集まり、講師のトキワ美容室、中村澄代先生、中村美鈴先生にそんな悩みを解消すべく熱心に教えていただきました。



難しいな 帯の縛り方。



粋な浴衣に着替えて 記念撮影

町国際交流員のアーロンさんなどバリエーションに富んだ14名の美男美女が集まり、講師のトキワ美容室、中村澄代先生、中村美鈴先生にそんな悩みを解消すべく熱心に教えていただきました。



アメリカ人のアーロンさんも浴衣に挑戦

今年のは、粋な浴衣に着替えた大和撫子たちが、地元の盆踊りを色とりどりに美しくも艶っぽく飾ってくれたことでしょう。

一段と艶やかになったようでした。

び方一つで、浴衣が体にピッタリ馴染み着崩れしにくくなった。」「帯の結び方が難しかった。」など参加者の皆さんは色々な感想を持たれたようですが、もう一人で着付けができるようになったでしょうか？ 日本の伝統美に着替えた皆さんは、

# ママさん学級

# ちびっ子夜市

三崎保育所へ通う園児のお母さん達で組織する生涯学習グループのママさん学級が8月4日三崎地区で開催される地元商工会主催の土曜夜市にママのみせと題したちびっ子夜市を出展しました。

土居学級長さんを中心に役員の方々は、何週間も前から公民館の一室で準備をし、おもちゃやお面、くじ引きやアイスクリームといった子供達の喜ぶ夜市定番のものから家庭から持ち寄った不用品や



子供達に人気の野外シアター

大好評だったママのみせ

リサイクル品、手作り小物などお母さん方にも喜ばれる多様な品物を揃えていました。また、三崎保育所保護者会の皆さんも昨年からの好評の野外シアターを聞くなど、子供達は、綿飴や力キ氷などを片手に映画に見入り、夜市を満喫していました。



# 学校通信

## 県総合体育大会を終えて

瀬戸中学校

本校から県総体へは、陸上7名と男子バレー部13名が参加しました。

陸上は女子400mリレー、女子砲丸投げ、一年男子1500mに出場しましたが、残念ながらどの種目も決勝へ進むことはできませんでした。

男子バレー部は、丹原東中に一セット25対16、二セットはレシーブが乱れ15対25、三セット25対17のフルセットの末、勝つことができませんでした。

次は、昨年度の県新人大会で優勝している鴨川中でした。

レシーブは健闘しましたが攻撃力の差が出て、一セット25対16、二セット25対14のストリートで負けてしまいました。

男子バレー部は、サーブ力・レシーブ力のある好守備のチームだったのですが、なかなか攻撃を決めることができず、公式戦で良い結果を出すことができませんでした。

しかし、八幡浜・西宇和地区総体で、八代中と保内中に連勝して予選リーグを突破し、準決勝で真穴中、決勝で保内中を破り、優勝することができました。

すこし好成績を残すことができなかった男子バレー部が最後の大会になるかもしれない地区総体で優勝し、県総体でも一勝できたのは、キャプ



テンを中心としたチームのまとまり、負けても負けてもあきらめず常に向上心を持って練習に取り組んできた毎日の積み重ね、先生達の学級や生徒会等でのサポート、いろいろな方からの適切なアドバイスがあったからだと思います。

また、大会での一年生・保護者・地域の方々の一丸となった熱気あふれる応援も大きかったです。

三年生は引退しましたが、今までやってきたことは一年生が引き継いでくれるはず。また、他の部活動も刺激を受け、暑さに負けず日々の練習を頑張っています。

今、瀬戸中は生徒・教員・保護者が一体となって熱く燃えています。

## 国際交流

三崎中学校

七月二十七日にレッドウィングからやってきた三名の中学生が来校し、本校の生徒と交流しました。

この三名の中学生は、三崎地区の家庭にホームステイしている中学生で、本校の生徒とゲームをしたり、またスイカ割りや、そうめん流しなど楽しい交流会になりました。

いかに国際化の時代とはいえ、海外の学生が三崎でホームステイすることなどは、一世代前なら、とても考えられないことでした。まさに地球が小さくなっていること

とを実感する出来事でした。今後とも長く、この制度が続いてくれることを願っています。

本校では、この中学生の派遣事業に昨年度から参加し、十八年度一名、十九年度二名計三名の生徒をレッドウィングに派遣しました。「百聞は一見にしかず」、派遣された生徒達には海外体験を通して、自らの夢を大きく膨らませて欲しいと思っています。

「教養ある国際的日本人」の育成は、本校の校訓であると同時に、教育目標でもあります。このよう

な機会を通して、世界に羽ばたく日本人が、一人でも多く本校から育ってくれることを念願しています。



## 地域老人会との交流「ペタンク大会」

二見小学校

本校では、学校・家庭・地域が連携・協働して、「いきいきとくましく生きよう」見っ子育目標「日々精進しています。保護者や地域の人々も、二見っ子の育成にたいへん協力的で熱心です。

さて、今回の学校通信は、地域の老人会の皆さんとの交流を深めたペタンク大会の様子を紹介いたします。

ペタンク大会は、全校児童31名と地域の老人会のメンバーや先生方が参加しての競技となりました。運営に関しては、地域の老人会長さんたちと運営方法、日程等について話し合いました。当日は、強い日差しのもと、1チームを4

5名で編成した14チームで競技を行いました。1試合10分〜15分を目安にしてできるだけ多くのチームと対戦できるように工夫しました。

当日は、猛暑の中、27名の地域老人会の方々が参加していただき、子どもたちや先生方との交流を深めることができました。子どもから高齢者までできる軽スポーツのペタンクは、単純ですがとても楽しくできるものです。

老人会の方々は、子どもたちにはのびのびとプレーすることができ、とても楽しくプレーできたという感想が聞かれました。

地域の老人会の方々と交流は、



今回のペタンク大会の他に12月に行われる「しめ縄づくり」があります。子どもたちと老人会の方々のふれ合いを通して、やさしい心や思いやりの心、伝統を守る心等を養うことができると思います。

今後、これらの豊かな体験的な活動を、通し、地域の宝である二見っ子の育成に、教職員・保護者・地域の人々が一体となって取り組んで行きます。



# 伊方スポーツセンターがよい



## ☆フィットネススクール☆3期生募集のお知らせ

### ジュニアスイミングスクールA・B

**期間** 9月6日～10月25日 ※1期は2ヶ月です。

**時間** (A)16:20～17:10

(B)17:20～18:10

【泳力によってA・Bに振り分けます】

**曜日** 木曜日

**対象者** 5歳児～小学4年生

**会場** 温水プール

**定員** (A)20名 (B)20名 計40名

**受講料** 6,400円/2ヶ月(8回分)

**持ち物** バスタオル・水着・キャップ・ゴーグル

**その他** 初めて受講される人は、体験スクールを受講していただきます。



### トレーニング(初心者歓迎)

**期間** 9月5日～10月24日 ※1期は2ヶ月です。

**時間** ① 18:30～20:00 ② 20:00～21:30

(希望の時間帯にお越し下さい)

**曜日** 水曜日(注:曜日が変更になりました)

**対象者** 一般成人男女

**会場** トレーニングルーム

**定員** 20名

**受講料** 4,000円/2ヶ月(8回分)

**持ち物** 運動のできる服装・屋内シューズ



● 詳しいお問い合わせは、下記にご連絡下さい。  
伊方スポーツセンター ☎ 38-1100  
☎ 38-0776

## 2007 愛媛県小学生相撲選手権大会

8月5日(日)愛媛県総合運動公園相撲場で、愛媛県小学生相撲選手権大会が開催されました。

伊方町からも7月28日(土)におこなわれた「子ども相撲教室伊方場所」において優秀な成績をおさめた8名の豆力士が出場しました。

会場の熱気、熱い声援の中、子ども達は大人顔負けの激しいぶつかりあいでは会場を大いに盛り上げました。

個人戦では、伊方小学校2年の近藤俊一郎君が優勝、同小2年の黒川貴章君が第4位、同小3年の山藤海聖君が第4位と大活躍されました。



## 見遊館より

### 紙コップ人形を作っちゃおう!

9月15日(土)午後2時から、紙コップ人形を作っちゃおう!

参加される方は当日時間までに受付にお越し下さい。

【お問い合わせ】

伊方町生涯学習センター内 見遊館

38-1020

### 映画上映会のご案内

9月8日(土)見遊館にて映画上映会を行います。

室内が狭く、人数に限りがありますので早めにお越し下さい。

場 所 見遊館内集会室

作 品 名 シンデレラ

上映時間 1回目 10:00～11:10

2回目 15:00～16:10

【お問い合わせ】

伊方町生涯学習センター内 見遊館

38-1020



# 町見郷土館から

## ちくおんき 蓄音機の音色に まったり



8月4日「真夏の夜の調べ」と題してレコード鑑賞会を開催！童謡・歌謡曲からジャズまで、解説も交えてなつかしい音の響きを満喫しました♪

**開催中 ピンテージ** - 新収蔵資料展 -  
9月24日まで。

### 9月の「佐田岬の自然スライド上映会」

◆ 9月26日 18:30～20:30  
◆ テーマ 「高茂高原の植物」

入場無料

◆ 1階 展示室



最近新たに展示室に加わった養蚕道具。なかなかリアルな「桑の葉」と「お蚕さん」は、みつけ隊員の力作です♪

#### ◆ 今月のきょうどかん ◆

2007年 9月						
日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30						

TEL・FAX 39-0241  
(不在の場合)  
38-2661 生涯学習課  
開館時間 9:30～16:30  
休館 月ほか

■—おやすみ □—夜間開館  
休館日は都合により、変更する場合があります。

# 佐田岬民俗ノート 28

## 九町須賀の提灯祭り

九町の須賀は、九町大川の河口付近から海沿いの地区。町内では、三机の海に突き出た「須賀公園」や、三崎大川の河口付近にある須賀地区と同じ名前であることから分かるように、波や沿岸流で運ばれた砂礫が堆積してできた、砂洲の上に形成された集落です。九町の海に突き出たオオバト(大波止)の根元には、そんな水と風と砂が作りあげた須賀地区にふさわしい小さな氏神社―寄木神社があります。

境内は海岸とれる角の丸い石を積み重ねた石垣で囲まれ、傍らには漂着した種子から根付いたであろうアコウの木が生い茂っています。寄せては返す波打際の立地、「寄木神社」の名にぴったりの風情です。

が末広かりに列をなすと静かな夜の海にほのかに映し出されて、涼しい夕暮れ時の参拝者を和ませています。

じつは昨年、社殿を新しくして、少し以前とは様子がかわりましたが、昨年はその記念にお神楽も奉納されたそうです。

海でつながり、海に育まれた佐田岬半島らしい小さな神さまでした。

取材協力 九町須賀の皆さん  
ほか



提灯祭り(九町須賀 2007年7月30日撮影)





# 図書館だより



## 今月の新刊

### ○子ども向け

- やっぱりたまごねえちゃん/あきやまただし 作・絵
- わたしのおとうと/あまんきみこ 作, 永井素子 絵
- 4さいからの豊かな心を育てるお話
- ミサコの被爆ピアノ/松谷みよ子 文, 木内達朗 絵
- ジジきみと歩いた/宮下恵菜 作, 山口みねやす 絵
- 衣世梨の魔法帳/那須正幹 作, 山田ゲンイチ 絵
- 飛んでった家/クロード・ロウ さく,  
石津ちひろ やく, 高島那生 絵
- やねの上のカールソン/  
リンドグリーン 作, 石井登志子 訳
- いじめられている君へ いじめている君へ/  
朝日新聞社 編
- どうして君は友だちがいないのか?/橋本 徹 著
- 月蝕島の魔物/田中芳樹 著 ほか

### ○一般向け

- アサッテの人/諏訪哲史 著
- 木洩れ日に泳ぐ魚/恩田 陸 著
- にこにこ貧乏/山本一力 著
- 生きることは愛すること/瀬戸内寂聴 著
- ひとり旅/吉村 昭 著
- あとの祭り 知より情だよ/渡辺淳一 著
- 祖父母業/ゴッドフリー 著, 食野雅子 訳
- 「いじめ」と闘う親と子を応援する本/  
安川雅史 著, 多湖 輝 監修
- 危ないオール電化住宅/加藤やすこ 著
- 健脳体操/長野 茂 著
- 子どもに食べさせたいおやつ/おかあさんの輪 著
- 達人に訊け!/ビートたけし 編 ほか



## 利用案内

- 開館日/火曜日～日曜日  
午前9時30分～午後6時
- 休館日/毎週月曜日(月曜日が祝日のときはその翌日も)  
祝日・月末図書整理日・年末年始(12月29日から  
1月3日)・蔵書点検日

伊方町立図書館(伊方町生涯学習センター2階)  
伊方町湊浦1992番地  
TEL(0894)38-0607 FAX(0894)38-0617  
瀬戸町民センター・三崎公民館にて図書の返却のみ可能。

## 9月図書館カレンダー

日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30						

■…休館日

## お知らせ

9月11日(火)～9月21日(金)は図書整理期間のため、休館となります。整理期間中、本・雑誌の返却は、センター1階の返却ポストへお入れください。  
4日～9日貸出分のCD・DVDにつきましては、22日(土)に返却してください。

## ピップスおはなし会のご案内

9月のおはなし会は8日(土)・22日(土)の午後2時から30分程度

■対象：未就学児童および親子  
小学校低学年児童

絵本の読み聞かせや紙芝居などをおはなしコーナーで行っています。  
みんな来てね!



**人権学習シリーズ 213**

瀬戸公民館長 浜田 英昭

人権とは誰もが生まれながらに持っている「人間が人間らしく生きていくために社会によって認められている権利」のことです。

私たちは、だれもが健康、幸福で生きがいのある生活をしたいと願っていると思います。そのためには、みんなが身近なところに存在する様々な人権問題を理解し、お互いの立場を尊重して、日々の生活を過ごさなければなりません。

身近にある「人権問題」としては次のものがあります。

●女性

「男性は仕事、女性は家庭」というように、男女の役割を固定的にとらえる意識から生まれる家庭や職場での男女差別は依然として残っています。また、夫、パートナー等からの暴力や職場でのセクシャルハラスメントも重大な問題です。少子化や高齢化が進むこれからの社会では、男性と女性が対等の立場で協力し、責任を分かち合うことが大切です。

●子ども

少子化や核家族化の進行、価値観の多様化、情報化の進展など、子どもたちを取り巻く社会環境が大きく変化し、子どもをめぐる問題も複雑、多様化しています。

こうした中で、子どもに対する虐待やいじめなど、子どもの人権を無視した事件が毎日のように発生しています。子どもが受けるいじめなどによる心の傷は、なかなか消えることはなく、子どもの未来に大きな影響を与えてしまいます。

子どもも一人として最大限に尊重されなければならないということとを大人自身が自覚しなければなりません。そして、地域でも家庭でも子どもが安心して伸びやかに活動できる環境を築かなければなりません。

●高齢者

高齢であるということだけで、社会参加への意欲があるのに働く場が十分に確保されないことや、年齢などにより一律に弱者と見るような誤った理解が偏見や差別を生むことが問題となっています。

豊富な知識や経験を持っている人生の先輩に対して尊敬の気持ちを持ち、日常的な交流を進める中で、高齢者の方が自立した一人として進んで社会参加ができるような環境を築かなければなりません。



●同和問題

同和問題は憲法が保障する基本的人権の侵害に係る重要な問題です。昭和44年に「同和対策事業特別措置法」が制定されて以来、物的な基盤整備はほとんど完了し、様々な面で存在していた格差は大幅に改善され、実態的差別はほぼ解消されたといわれています。

しかし、人々の観念や意識のうちに潜在する心理的差別については、着実に解消に向けて進んでいるものの、結婚問題などの面で時として差別事象が発生しています。同和問題の解決には、一人ひとりが同和問題を正しく理解し、自らの意識を見つめ直すとともに、自らを啓発していくことが必要です。

その他にも、障害者や外国人に対する問題などまだまだたくさんの人権問題がありますが、私たちは、それぞれの立場を理解し、差別や偏見の目で見ることなく、お互いの人権を認め合う地域社会を築かなければなりません。

人権問題資料より

9 月	11:00	1日 生放送	8日 生放送☆	15日 生放送	22日 生放送☆	<p style="writing-mode: vertical-rl; font-size: 1.5em; font-weight: bold;">子ども放送局</p> <p style="writing-mode: vertical-rl; font-size: 1.2em;">生涯学習センターでは、三階児童遊館において、子ども放送局を放映しています。楽しい番組が盛りだくさん。皆さんの参加をお待ちしています。</p> <p style="writing-mode: vertical-rl; font-size: 1.5em; font-weight: bold;">みんな来て！見て！参加してね！</p> 
		Let's open the door! ⑰	Let's open the door! ⑱	岩手県から輝く子どもたち	Let's open the door! ⑲	
	11:05	子ども放送局ニュース にじいろ玉手箱	ゆめ夢スタジオ 手話でシュワッチ！ ～対話の達人丸山浩路さん～	いわてけんから 岩手県から生放送！ いわてけんとも 岩手県のお友だち の、様々な活動を紹 介するよ！	チャレンジ教室 科学 振動を科学する ガリガリプロペラを 作ろう！	
	11:15	「おしえてニュース」 「なんでもやってみよう」 親子で作る空の道！ ～余暇よか 山の体験塾～	手話は、耳の聞こえない人のためだけではなく、「心を伝えたい」すべての人のためにあるんだって。 手や体、表情に気持ちをめいっぱいこめて、ボディランゲージの楽しさを味わおう！		えっ、なんで～？ ギザギザにした棒をガリガリこするだけで回る、ふしぎなプロペラのおもちゃをつくるよ！	
	11:30	「子ども特派員報告」 「おたよりコーナー」など。	(11:45)	(12:30)	講師 湯本 博文さん (12:00)	
11:45	全国の体験活動情報がぎゅっしり。 (11:45)	(11:45)	(12:30)	(12:00)		
	さいほうそう 再放送	さいほうそう 再放送	さいほうそう 再放送	さいほうそう 再放送		
	1日 13:30～ 5日 15:30～	8日 13:30～ 12日 15:30～	15日 13:30～ 19日 15:30～	22日 13:30～ 26日 15:30～		

☆ 生放送の番組では、質問・意見をファックス(03-5790-8154)、電子メールkodomo@niye.go.jpで募集中！

# 文芸

## 伊方俳句会

連発の花火はじけて闇深し

井上良枝

端居して風の音聞き亡夫想う

上田サチエ

蜘蛛の囀を逃れし蝶の息遣い

渡辺日出子

炎天の道に邪魔する葦の丈

石井良夫

細やかな幸や今年も梅干して

山崎美喜

良き友に会へてしあわせ茄子

の花

赤赤とかがり火爆せて夏越祭

明神つた子

息子の眠る彼の地は遠し盆の月

田縁君子

大の字に張り付く蜘蛛や夏嵐

上田益男

夕べとは紫の刻紫蘇匂ふ

門田千枝

紫陽花の根強く咲けり色増して

宇都宮法子

曇らず日射しを追うて向き変

二宮寿賀子

へる 猪の餌になりそう甘藷育つ

菊池ましえ

梅雨晴間厨の櫛縁映え

宇都宮睦子

老鶯の遠音の冴ゆる試歩の道

池田君子

昼顔の蔓伸び伸びと花咲かせ

松坂正子

つるばらの音符のごとく花並べ

篠川晴子

海岸に芥積み上げ台風去る

篠川勝子

産土の三百年や新松子

木戸悦子

## 三机句会

西洋朝顔覆ふ石垣真青なり

大野律子

廃船の朽木流れる土用波

高地瑠美子

梅雨明けて川の流れも清しけれ

中村愛坊

笹飾り願ひを吊す診療所

長谷美久仁

蟬時雨聞きつつ農の作業せる

安田増子

伊予柑がたわゝに生りて摘果

山本タカエ

する 渡来せる朝顔の色真紫

菊岡三代子

## 瀬戸句会

窓開けて遠来の客待つトンボ

小関秀次

山を背に宇和海夏風我れは住む

吉上マツエ

藤の花小雨にけむる静かさや

本田光男

丑の日が明けてうなぎ二匹買う

井上幸子

新しき傘そのまゝに梅雨の明け

大星幸子

せみ知らず初夏が来たぞとあ

いじゅ園 阿部楨太郎

朝霧が瀬戸の入江を包みけり

佐々木サチ子

山百合が今年も咲きし今朝の

野路 佐々木忠雄

鈴鳴りの蜜柑に追わるる日々

浅井ミドリ

となる 這いながら畑仕事汗夏木かけ

結城励子

残暑厳し床の中も腰痛む

黒沼律子

夏草に仇たれて供養塔

八城征雄

亀ヶ池道後に続く二千年夏

岡本 登

光る海遙か遠くにヨットの帆

福岡 博

柚の花の白き香の満ち朝まだき

佐々木 煦

母の日や母の好みの豆プリン

佐々木禮子

墓洗う蚊に追われつつ花をさし

加藤恵子

炙られて目刺命を戻しけり

桃 潤

遠来の友にあじさいたずさえて

吉見福子

## あみだ句会

涼風に誘はれ手押車かな

松本ツタ子

向日葵が咲きて大家族の如し

阿部ヨシ子

山百合よ涼しげに咲き健康歩

菊池タツエ

つばめの子燕尾服着て巣立ち

行く 中村千代香

暑き日も健やか老いのクロツ

ケー 池上松子

忠魂碑疎遠浜木綿咲き乱れ

高月 仁

老鶯に今日も急かさされ畑仕事

木原敬明

長雨に飽いてぎりりと磯へ行く

塩崎信子

台風来る友は台風知らぬ世へ

池上 馨

浴衣着て懇親会の盛り上がる

池井為吉

